

| | | | |
|---|--|----------|-----------|
| Q 13 | 通算 93 日を超える家族の介護のために下記の各措置（規定上の定めなしで運用で行われている場合も含む。）を利用した従業員がいますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| ①短時間勤務制度 ②フレックスタイム制 ③始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ ④介護サービス費用を補助する制度（ホームヘルパーや介護サービスの利用料補助等） | | | |
| Q 14 | 家族の介護のために所定外労働をさせなかつた従業員がいますか。 (規定上の定めなしで運用で行われている場合も含む。) | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 15 | 介護を行うために在宅勤務をした従業員がいますか。 (週1、2日のみなどの部分的在宅勤務や、規定上の定めなしで運用で行われている場合も含む。) | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 16 | 〔2. 両立支援策〕 Q 9（介護費用補助制度の有無）の答えが「はい」であった企業のみお答え下さい 介護に関して要した費用を補助する制度を利用した従業員がいますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 17 | 〔2. 両立支援策〕 Q 10（介護費用貸付制度の有無）の答えが「はい」であった企業のみお答え下さい 介護に関して要した費用の貸し付け制度を利用した従業員がいますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 18 | 妊娠、出産、育児、介護を理由にいったん退職した後、再雇用されて復職した従業員がいますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |

合計 100 点

4. 環境づくり

| | | | |
|-----|---|-----------|-----------|
| Q 1 | 仕事と家庭の両立支援への積極的な取組の考え方方が、経営や人事の方針として明文化されていますか。 | はい 15点 | いいえ 0点 |
| Q 2 | 従業員の仕事と家庭の両立や、両立を阻む職場慣行の見直し等について、社内にプロジェクト・チーム等を設けて検討している、あるいは検討したことがありますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 3 | 従業員の仕事と家庭の両立に配慮する必要性について、管理職に対する研修のメニューに取り入れるなどして、管理職に徹底を図っていますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 4 | 社内アンケートやヒアリングの実施等により、仕事と家庭の両立支援に関する従業員の意見・要望を取り上げて、改善を図っていますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 5 | 育児・介護休業制度の利用事例を広報誌で取り上げたり、制度紹介のハンドブックを作成して従業員に配付する等、制度の利用促進のための情報提供を行っていますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 6 | 従業員に対して仕事と家庭の両立に役立つ情報提供を行っていますか。(自治体のサービスを紹介する、情報提供ホットラインと契約する、両立のノウハウを教えるセミナーを手配する等) | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 7 | 労使で、仕事と家庭の両立のための制度の改善や職場の雰囲気作りに向けて、必要な都度協議するなどして取り組んでいますか。 | はい 5点 | いいえ 0点 |
| Q 8 | 実態として、育児・介護休業制度等の利用者が出了した場合に、部署の人員構成を考えてその間の人の補充をする(臨時的なパート、アルバイトの採用、派遣労働者の利用等を含む。)等の配慮をしていますか。 | はい 10点 | いいえ 0点 |

合計 55 点